

第15回提案競技 「美しくまちをつくる、むらをつくる」 「世田谷の花や農と共にある暮らしの風景」入賞者

写真コンクールの部

「こんないい場所見つけた - 世田谷区内の花や農のある風景」

賞	作品名	氏名(敬称略)	撮影場所
区長賞	花びら、何枚?	高橋 玲子	蘆花恒春園花の丘
優秀賞	今夕	菊池 邦子	区立総合運動場 汽車公園前
	藍染の会 一番苳り	佐倉 千恵	次大夫堀公園
	きいろ	長島 勇治	世田谷線松原駅付近
入選	雪景色	江崎 美枝子	喜多見四丁目
	ちょうちん行列	小倉 治子	フラワーランド・瀬田農業公園
	桜丘で朝を待つ	加藤 健介	桜丘四丁目公園
	オクラ畑に野菜の花観察隊来る!	坂倉 夏彦	上用賀三丁目・森田農園
	変わらぬ風景	佐久間 孝	南烏山一丁目
	花と農(=にんじん)と水辺のあるひろばの造景	千葉 晋也	三茶パティオ
	ジャングル探検!畑はぼくらのお宝だ	永井 啓司	桜丘四丁目19・ふれあい農園
	桜並木と呑川緑道の心ときめく春の風景	福田 照子	深沢一丁目18・柳橋付近
	百日紅と夏の朝	本多 寛光	北沢川緑道・ユリの木公園
風景をつくる、ひとをつくる、トラまち花づくり教室	横山 茂	フラワーランド・瀬田農業公園	

絵はがきコンクールの部

「こんないい場所見つけた - 世田谷区内の花や農のある風景」

賞	作品名	氏名(敬称略)	所属・学年
教育委員会賞	ぼくが住んでいるマンションと体験農園	守谷 秋成	笹原小学校5年
優秀賞	いちょうの大木とダイダラボッチ	江田 葵一	富士中学校1年
入選	セミとクワガタ	阿久津 悠人	砧小学校1年
	トマト・とうもろこし・ゴーヤ・ピーマンのなる風景	飯島 颯思	経堂小学校1年
	じだゆうぼり公園	池田 奈楠	砧小学校3年
	そう朝のいちごつみ	入江 恩生	砧小学校3年
	じだゆうぼりでのいねかり	入江 祐生	砧小学校1年
	動物たちとクローバー	岡崎 香奈子	城山小学校5年
	版画・せせらぎの鷺草	小野 叶夢	尾山台小学校5年

賞	作品名	氏名(敬称略)	所属・学年
入選	次大夫堀公園のそばの花	小島 百香	烏山小学校6年
	無人販売	小松 万里歌	砧小学校1年
	じだゆうぼりの2つの山	佐々木 乃樹	喜多見小学校4年
	立ばに育ったね!ぼくたちのコスモス	高橋 明希	芦花小学校3年
	私のあさがお(夏休み)	成田 さゆり	祖師谷小学校1年
	大好きな砧公園の大きな桜の木	成田 ひなの	祖師谷小学校4年
	花にかこまれたベンチ~夏はひまわり~	西村 亮	聖トミニコ小学校4年
	畑のひまわり	根岸 希	笹原小学校5年
	電車の公園	松田 悠希	城山小学校4年
	たのしいね、きれいだね	三橋 愉吉	武蔵丘小学校1年
	まっかなトマト	村尾 優多	砧小学校2年
	バラ畑とえんとつ	柳 若菜	笹原小学校5年
	野に咲く秋の希望	米田 麗美	喜多見小学校3年

建築・まちづくり提案の部

課題:「農のある都市の風景-世田谷のすまいと農の共生」

賞	作品名	氏名(敬称略)	所属
最優秀賞	共に生きる・活きる暮らし	川岸 梅和 野田 りさ 小林 拓人 樋口 咲子 菊池 啓太	日本大学 大学院 日本大学 大学院 日本大学 大学院 日本大学 大学院 日本大学 大学院
優秀賞	屋根を纏う大地-借農と屋根下空間で繋ぐ農風景-	志賀 和仁 西口 雅洋 荻野 高弘	東 環境・建築研究所 千葉大学 大学院 千葉大学
	土に触れ、人と親しみ、風景を嗜む。地に足のついたライフスタイルを実践するまち	川崎 泰之	大成建設株式会社一級建築士事務所
	“No-tions” and something like that	浅井 正憲 浅井 百合	浅井アーキテクト 浅井アーキテクト
佳作	My AGRICITY -オシャレな農ライフ-	松永 圭司 朝日 純代 小山田 智紀 虎走 夏野 林 真司	東京農業大学 短期大学部 東京農業大学 短期大学部 東京農業大学 短期大学部 東京農業大学 短期大学部 東京農業大学 短期大学部
	次世代へ繋げる農	渡邊 啓生 穴倉 百合奈	日本大学 大学院 日本大学
	都市の団欒を育む - 農路地の提案-	三成 俊輝	日本大学
	Re:農バージョン - 農のための空き家活用-	小林 祐太 青沼 寛子 伊藤 里佳 宮田 直子 宮原 伶奈	千葉大学 大学院 千葉大学 大学院 千葉大学 大学院 千葉大学 大学院 千葉大学 大学院

1 写真コンクールの部

テーマ：こんない場所見つけた～世田谷区内の花や農のある風景

(作品は、氏名の五十音順で紹介しています)



1



「花びら、何枚？」 (蘆花恒春園花の丘)
高橋玲子さん

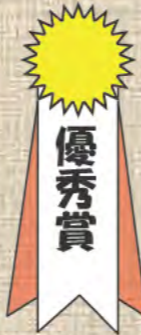
●選評

写真としてのまともりはもちろんですが、子どもたちが身近な花に興味を持って、花びらの数を数えながら語り合っている様子が牧歌的であり、これこそ世田谷区の姿だと感じました。後ろに写っている虫とり網を持った子どもの姿も、世田谷の豊かな自然を物語っています。

2



「今夕」 (総合運動場 汽車公園前)
菊池邦子さん



●選評

総合運動場の新たな魅力が出ています。夕日と運動場の特徴である噴水を背景にして、子どもの走る姿の躍動感にバラ園のバラの花を対比させて、総合運動場の公園としての魅力ある風景を写し出しています。

3



「藍染の会 一番刈り」 (次大夫堀公園)
佐倉千恵さん

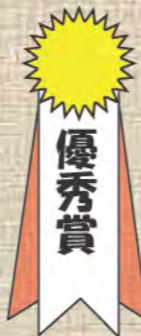
●選評

農家の庭先での手仕事風景、といった感じがとても良く出ています。かつては世田谷区内の至るところで見ることが出来た風景だと思えます。まさに いい場所見つけた という一枚ですね。

4



「きいろ」 (世田谷線松原駅付近)
長島勇治さん



●選評

世田谷線沿いには、四季折々にさまざまな花が咲き、車内や沿線の人たちの目を楽しませてくれます。この写真からは、黄色いコスモスを見ながら、黄色の電車が来るのを、ワクワクしながら待っている人の姿が目浮かぶようです。



5



「雪景色」
(喜多見四丁目)
江崎美枝子さん

6



「ちょうちん行列」
(フラワーランド・瀬田農業公園)
小倉治子さん

7



「桜丘で朝を待つ」
(桜丘四丁目公園)
加藤健介さん

8



「オクラ畑に野菜の花観察隊 来る！」
(上用賀三丁目・森田農園)
坂倉夏彦さん

9



「変わらぬ風景」
(南烏山一丁目)
佐久間 孝さん

10



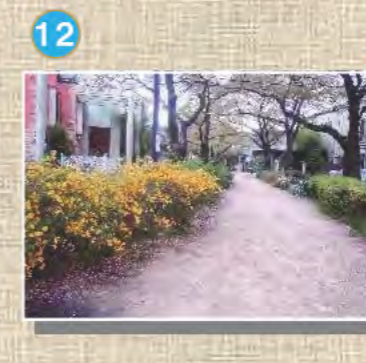
「花と農 (＝にんじん) と水辺のある広場の造景」
(三茶パティオ)
千葉晋也さん

11



「ジャングル探検!
畑はほくらのお宝だ」
(桜丘四丁目19・ふれあい農園)
永井啓司さん

12



「桜並木と呑川緑道の心ときめく春の風景」
(深沢一丁目18・柳橋付近)
福田照子さん

13



「百日紅と夏の朝」
(北沢川緑道・ユリの木公園)
本多寛光さん

14



「風景をつくる、ひとをつくる、トラまち花づくり教室」
(フラワーランド・瀬田農業公園)
横山 茂さん

●審査委員講評

「こんない場所見つけた～世田谷区内の花や農のある風景」というテーマで行った本コンクールですが、どの作品も独自の視点で切り取られていたり、写真を見た人に思いが伝わるものだったりと、レベルの高さを感じさせるものでした。

賞の選定を行った4名の審査委員はそれぞれ専門的な分野をもつ人間で構成され、個々の感性・視点で写真を選びましたが、区長賞に関しては全会一致で選出され、本コンクールのテーマを一番体現していたものとして評価いたしました。

区内には花や農のある風景はそこかしこに見られますが、本コンクールの写真から、新たな世田谷の魅力を発見でき、有意義な取組みであったのではないのでしょうか。

2 絵はがきコンクールの部

テーマ：こんないい場所見つけた～世田谷区内の花や農のある風景

(作品は、氏名の五十音順で紹介しています)

教育委員会賞

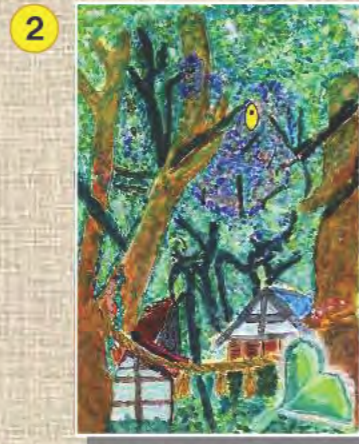


1 「ぼくが住んでいるマンションと体験農園」
(桜丘五丁目2・岡庭農園)
守谷秋成さん(笹原小学校5年)

●選評

都市の代表的な建築物であるマンションと農園の2つがとけあった世田谷らしい風景です。夏の日差しに咲き誇るひまわりや、たわわに実った野菜が力強く描かれています。採れたての野菜を抱えた「ぼく」の誇らしげな顔が印象的です。色鉛筆の混色が優しい感じを出しています。

優秀賞



2 「いちじょうの大木とダイラポッチ」
(代田八幡神社)
江田葵一さん
(富士中学校1年)

●選評

点描という難しい画法に挑戦していて、ディテールも細かく表現されている一方、世田谷にまだまだ多く残る緑豊かな風景と神秘性をうまく表現できており、とてもすばらしい作品でした。見た瞬間に「どんなところなのだろう」という想像力をかきたてられました。

入選



3 「セミとクワガタ」
(砧公園)
阿久津悠人さん(砧小学校1年)



4 「トマト・とうもろこし・ゴーヤ・ピーマンのなる風景」
(桜上水一丁目)
飯島颯忠(経堂小学校1年)



5 「じだゆうほり公園」
(次大夫堀公園)
池田奈楠さん(砧小学校3年)



6 「そう朝のいちごつみ」
(瀬田五丁目1 2大塚農園)
入江恩生さん(砧小学校3年)



7 「じだゆうほりでのいねかり」
(次大夫堀公園)
入江祐生さん(砧小学校1年)



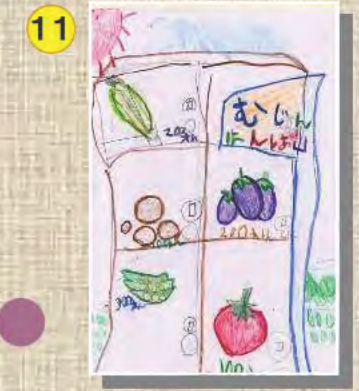
8 「動物たちとクローバー」
(世田谷4丁目13)
岡寺香奈子さん(城山小学校5年)



9 「版画・せせらぎの鶯草」
(九品仏浄真寺)
小野叶夢さん
(尾山台小学校5年)



10 「次大夫堀公園のそばの花」
(次大夫堀公園)
小島百香さん
(烏山小学校6年)



11 「無人販売」
(砧地区)
小松万里歌さん
(砧小学校1年)



12 「じだゆうほりの2つの山」
(次大夫堀公園)
佐々木乃樹さん(喜多見小学校4年)



13 「立ばに育ったね！ぼくたちのコスモス」
(芦花公園花の丘)
高橋明希さん(芦花小学校3年)



14 「私のあさがお(夏休み)」
(自宅)
成田さゆりさん(祖師谷小学校1年)



15 「大好きな砧公園の大きな桜の木」
(砧公園)
成田ひなのさん(祖師谷小学校4年)



16 「花にかこまれたベンチ～夏はひまわり～」
(砧公園ハードサンクチュアリ)
西村 亮さん(聖ドミニコ学園小学校4年)



17 「畑のひまわり」
(桜丘五丁目2・岡庭農園)
根岸 希さん(笹原小学校5年)

●審査委員講評

区内の小・中学生に、『世田谷区内の「花」や「農」のある風景』というテーマを絵はがきに書いてもらいました。限られた期間での、ご応募ありがとうございました。

作品の審査は、コンクールのテーマの説明でもある「家族や友だちに教えたい世田谷の風景」という点にも着目いたしました。

応募いただいた作品は、どれも身近にある花や木々などを題材にしながら、子どもらしい感性と視点で、色鉛筆やクレヨンなどを使い、色彩豊かに“せたがやの風景や花”を描いてくれました。技巧を凝らしたものの、細かいところまで丁寧に描いたものなど、描いている姿と熱心さが伝わってきました。

絵を描くことが好きな皆さん、これからもその芽を大事に育てていってください。

絵はがきコンクールの部

(作品は、氏名の五十音順で紹介しています)



18 「電車の公園」
(世田谷電車のみえる公園)
松田悠希さん(城山小学校4年)



19 「たのしいね、きれいだね」
(南烏山りんれい広場の花だん)
三橋愉吉さん(武蔵丘小学校1年)

20



「まっかな トマト」
(おうちのにわ)
村尾優多さん(砦小学校2年)

21



「バラ畑と えんとつ」
(桜丘四丁目)
柳 若菜さん(笹原小学校5年)

22



「野に咲く秋の 希望」
(喜多見七丁目)
米田麗美さん(喜多見小学校3年)

建築・まちづくり提案の部



「屋根を纏う大地—借農と屋根下空間で繋ぐ農風景—」
志賀和仁さん、西口雅洋さん、荻野高弘さん



「土に触れ、人と親しみ、風景を嗜む。スタイルを実践するまち」
川崎泰之さん



「No-tions and something like that」
浅井正憲さん、浅井百合さん



「My AGRICITY」
—オシャレな農ライフ—
松永圭司さん、朝日純代さん、
小山田智紀さん、虎走夏野さん、
林真司さん



「都市の団葉を育む
—農路地の提案—」
三成俊輝さん



「次世代へ繋げる農」
渡邊啓生さん、穴倉百合奈さん

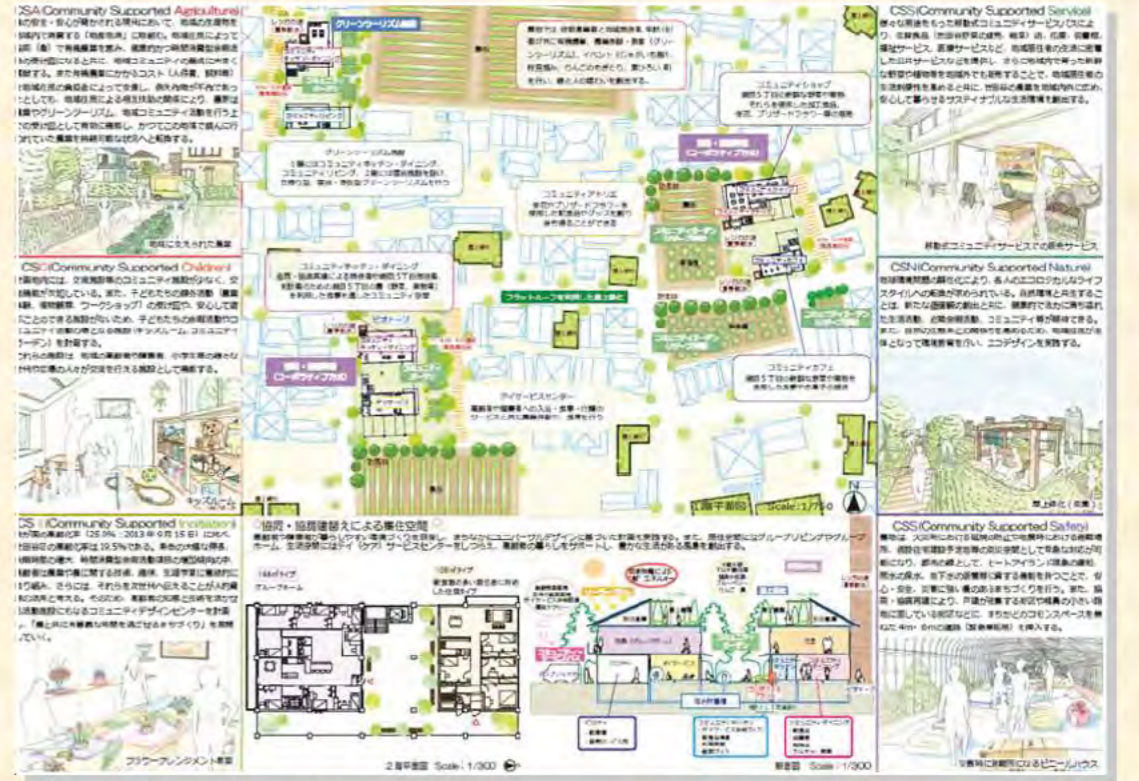


「Re:農バージョン
—農のための空き家活用—」
小林祐太さん、青沼寛子さん、
伊藤里佳さん、宮田直子さん、
宮原伶奈さん

3 建築・まちづくり提案の部



テーマ: 「農のある都市の風景」—世田谷のすまいと農の共生—



「共に生きる・活きる暮らし」

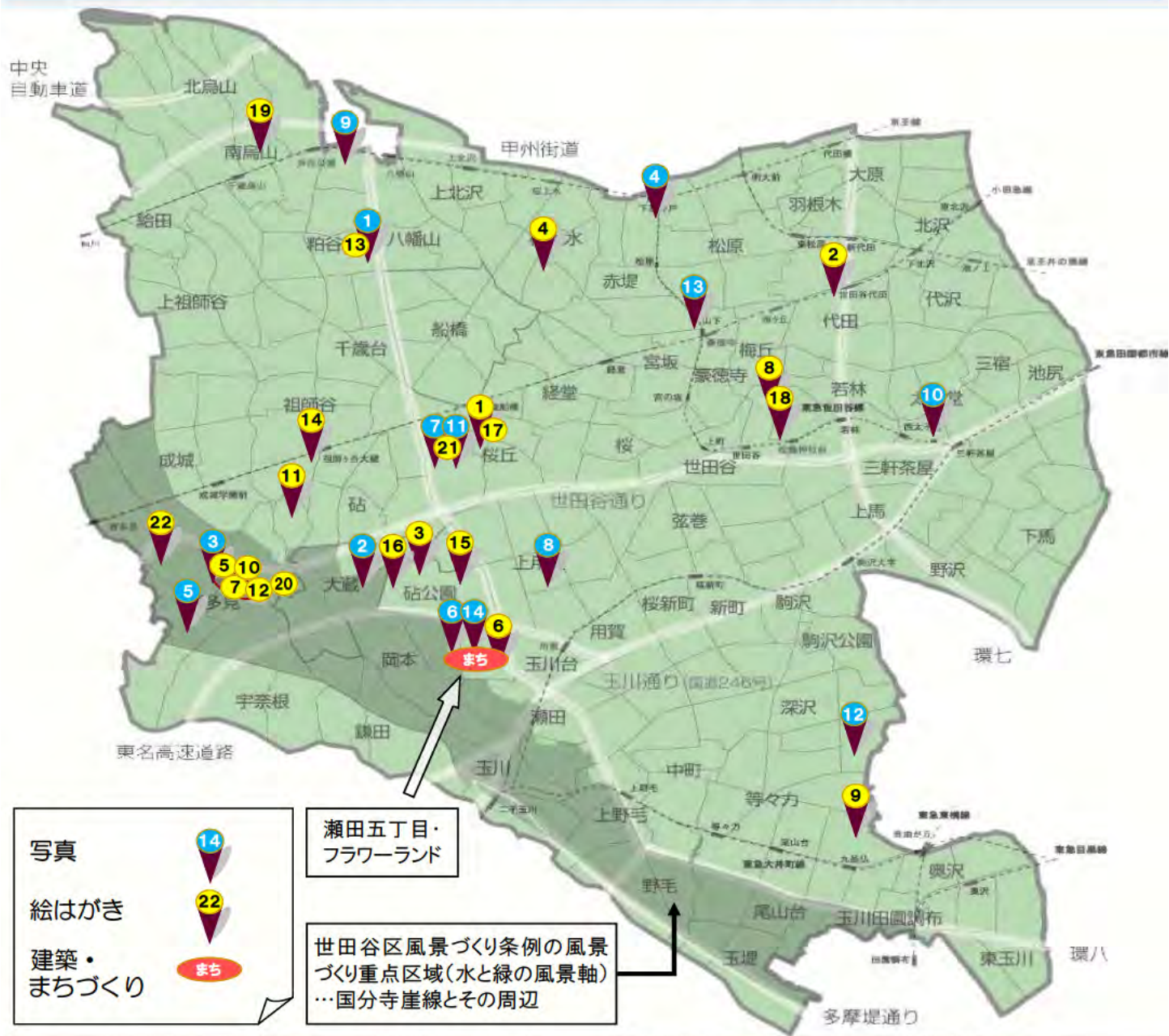
川岸梅和さん、野田りささん、小林拓人さん、樋口咲子さん、菊池啓太さん

● 審査講評 審査委員長: 野沢正光

都市化の中での「農」をテーマとする難しいものでした。提案は多岐に渡りました。なかで綿密なフィールド調査に基づくものが高く評価されました。夏の炎暑の中でのサーベイであったのではないかと思います。高齢化、コーポラティブ住宅などを手掛かりに協働による地域づくりを目標とするもの、高層住宅の建設など現実に起きている事象を手掛かりにしながら「農」を広げる提案、サーベイに基づき「アグリタウンマネジメント組織」を政策的に提案するもの、建築の力を信じ 川場村という縁の深い農村エリアとの連携を根拠とするものなどが光りました。このほかの提案にも夢のあるものが多くありました。「農」を考えることの面白さを思いました。

せたがやの魅力アップ

コンクール入賞作品の撮影箇所、絵を描いた箇所を区の地図に表示しました。
あなたも世田谷の“新たな”魅力アップポイントを見つけて見ませんか。



入賞作品 展示会

- 区政PRコーナー(区役所第1庁舎1階)
平成25年11月18日(月)～29日(金) (土・日曜、祝日を除く)
午前8時30分～午後5時15分(29日は午後3時まで)
- 建築会館ギャラリー(港区芝5-26-20)
平成25年12月7日(土)～12日(木)
午前10時～午後6時(12日は午後3時まで)